

三者面談に向けて

先日は進路説明会へのご参加、ありがとうございました。説明会の中でもお話ししましたが、明日より行われる三者面談について、もう一度お伝えいたします。

7月の三者面談では進路希望調査をもとに話し合いが行われます。進学希望の生徒は、気になる学校名がいくつかあげられるようにしておきましょう。また、三者面談では以下の3点について、担任より保護者の皆様に確認させていただきます。

①進路希望調査からの、進路の確認

- ・第一志望は、公立か私立かなど
- ・私立高校を受験する場合は、学校説明会や個別相談会への参加予定の確認

②調査書内容の確認

- ・氏名やふりがなの確認(出願書類などで使用するもの)
- ・1,2年生の評定および欠席日数の確認
- ・学級活動(係・委員会)の選択 ※学年ごとに1つを選択します。

③夏休みの学習予定と、1学期の学習状況など

- ・塾の夏期講習、家庭教師や通信教材などの計画
- ・自分で行う学習の計画(宿題の取組も含む)
- ・1学期定期試験への取組の仕方や授業中のようす、提出物の状況など気になること

担任からもお知らせがあったかと思いますが、7月の三者面談では以下のものをご用意ください。

【持ち物】

- 制服か体育着(半袖・短パン) 上履き 保護者証 通知表
- 調査書内容確認書 業者テスト(北辰テストなど)進路にかかわる資料など

※当日は、図書室を控室としております。お時間まではそちらでお待ちください。

次回の三者面談は11月に予定されています。11月の面談では、具体的な受験先や希望する受験制度など(単願推薦、併願推薦、一般受検、特待生制度の利用など)を決定していきます。具体的には以下のような内容です。

①具体的な受験先

どこの説明会、相談会に参加したか。その結果、最終的にどの学校を受験するのか。

②希望順位・利用する受験制度

受ける学校名と、その希望順位の確認。および、各高校はどの制度で受験するのか。また、推薦を受けるにあたり、個別相談などで推薦規準を満たしているかを確認済みか。

例1【公立高校を第1志望とし、第2志望を私立の併願推薦で受験する】

例2【第1志望を私立高校とし、単願推薦で受験する】

例3【第1志望を私立高校とし、一般受検を行う。第2志望として公立高校を受検する】

上記のような内容を面談で話し合えるよう、この夏休みに相談会などに行き、その内容をしっかりと面談で伝えられるようにしておきましょう。